



キュー Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー



台風19号などの大雨による市内の放射線への影響

Qちゃん 台風19号などの大雨によって市内の放射線には変化があったのかな？

つぼくら先生 大きな変化は見られないよ。
例えば、右記の図は市内の公園に設置しているモニタリングポストの結果だけど、空間の放射線量に大雨の前と後で大きな変化は見られないね。毎月広報そうまお知らせ版に載せている市内のモニタリングポストの結果も参考にしとね。

Qちゃん ちなみに、川から土砂が流れたけれど、それが乾いて粉じんとして舞っている中に、放射性物質は含まれていたのかな？

つぼくら先生 本市を含め被害があった地域は、県が空気中の粉じんの放射性物質を調べたけど、本市(北飯渕地区)で放射性物質(セシウム134・セシウム137)は検出されなかったんだ。
ただ、放射性物質が含まれなくても、粉じんを吸い込むことによるアレルギーや感染症など、気をつけないといけないこともあるから、土砂などの片付けの際はマスクを着用しようね。

Qちゃん そうなんだね。先生、ありがとう。

市内のモニタリングポストの測定結果(公園のみ)

単位: μ Sv/h

場所	10月1日8時	11月1日8時
馬陵公園	0.104	0.096
長友グラウンド		
塚ノ町緑地	0.089	0.094
大野台公園	0.112	0.099
前沢目公園	0.095	0.092
新町緑地	0.095	0.083
桜ヶ丘東公園	0.090	0.073
高平公園	0.102	0.091
高池前公園	0.100	0.098
刈敷田東公園	0.078	0.070
刈敷田西公園	0.080	0.064
角田公園	0.075	0.065
沖ノ内公園	0.081	0.083

今回Qちゃんが分かったこと

台風19号などの大雨による市内の放射線への影響は確認されていないということ。

出典 令和元年台風19号に伴う環境放射能モニタリング結果(第1報)



●問い合わせ先 放射能対策室(☎37-2270)

自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●10月分 ▼測定件数 4件
(内訳・野菜2件、果実1件、そのほか1件)

▼基準値を超えた食品 0件
●相馬市で出荷制限などを受けている食品(11月5日現在)

▼くさそてつ(ごごみ) ▼たけのこ ▼ふきのとう(野生) ▼ぜんまい ▼たらの芽(野生) ▼原木しいたけ(露地) ▼原木なめこ(露地) ▼きのこ(野生) ▼こしあぶら ▼うど(野生) ▼牛(県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

▼ホームページ = <https://www.new-fukushima.jp>
◎これまでの食品の検査結果(市ホームページ)

<https://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html>
●問い合わせ先 放射能対策室(☎37-2270)

相馬税務署非常勤職員募集

相馬税務署は、確定申告時期(令和2年1月中旬～3月中旬)に確定申告書作成会場や相馬税務署内で、パソコン操作補助や申告書整理などの事務に従事する非常勤職員(アルバイト)を募集しています。

詳しくは、相馬税務署まで問い合わせください。

●問い合わせ先 相馬税務署(☎36-3111)

※平日9時～17時

※自動音声案内で「2」番を選択ください。